中島雨水ポンプ場　大規模雨水処理施設整備事業計画（静岡市）

（様式１）

項　　目	内　容　・　施　策　等
選定理由	中島雨水ポンプ場は、昭和57年の供用開始から40年以上が経過しており、老朽化が進行している。当該施設について、適切な機能確保を図り浸水被害を未然に防止するため、集中的な雨水処理施設の改築を実施する必要がある。
整備目標	①本計画における対象降雨 整備水準の目標：67㎜/hr（７年確率降雨） ②目標設定 老朽化した雨水ポンプ施設の改築を行うことにより、施設の機能停止による浸水リスクを解消し、家屋の床上浸水を防止する。 ③ハード対策，ソフト対策及び自助の役割分担について ⅰ）ハード対策 下水道施設（雨水ポンプ場）の改築を実施する。 ⅱ）ソフト対策及び自助 内水ハザードマップの活用促進に向けた市政出前講座等の広報活動を充実させ、住民の自主的な避難行動・減災行動を促し、地域防災力の向上を図る。また、想定最大規模の降雨を対象とした内水ハザードマップを現在策定中。 既存住宅への雨水浸透施設の設置助成事業を促進する。

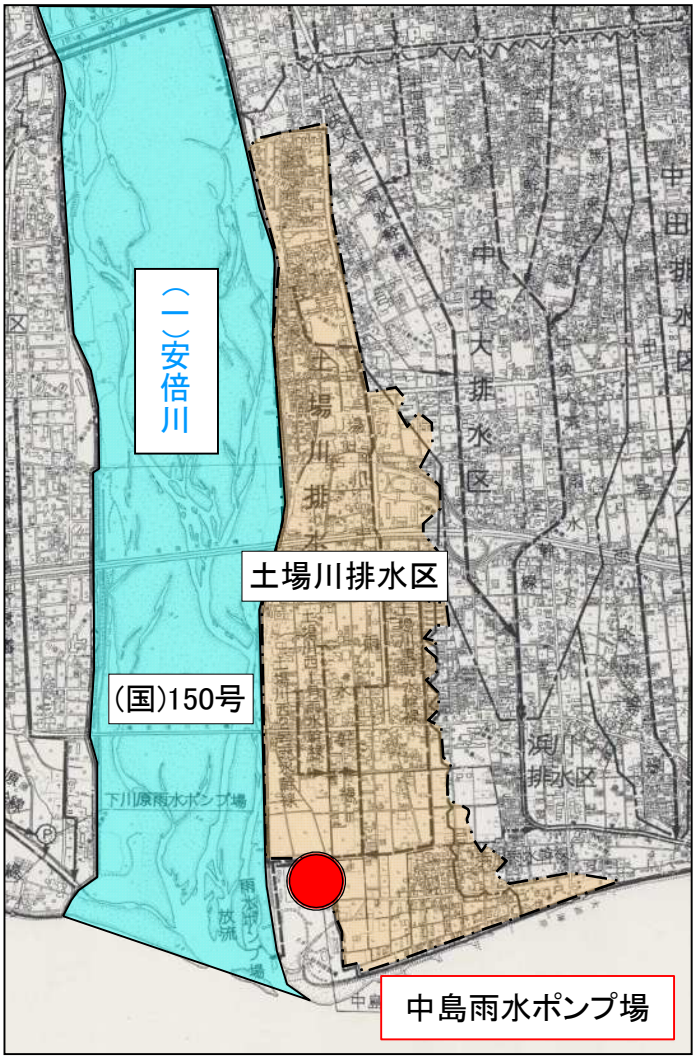
項　　目	内　容　・　施　策　等			
内水ハザードマップ策定状況	・（有）　（平成 28 年２月策定済み（令和３年３月更新））			
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	・中島雨水ポンプ場の改築　1,722m3/min
			下水道管理者以外	
		ソフト対策	下水道管理者	・降雨情報の収集 ・市政出前講座等の広報活動による自助・共助に関する市民意識の醸成 ・既存住宅への雨水浸透施設の設置助成事業を促進
			下水道管理者以外	・市危機管理部局による浸水情報等の市民への提供

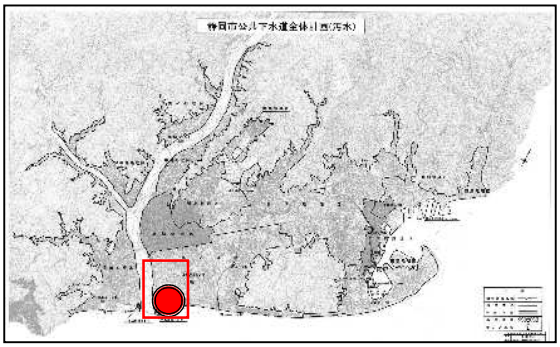
年度計画（百万円）

名称	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度	令和 11年度	計
中島雨水ポンプ場	274	562	418	121	373	1,748

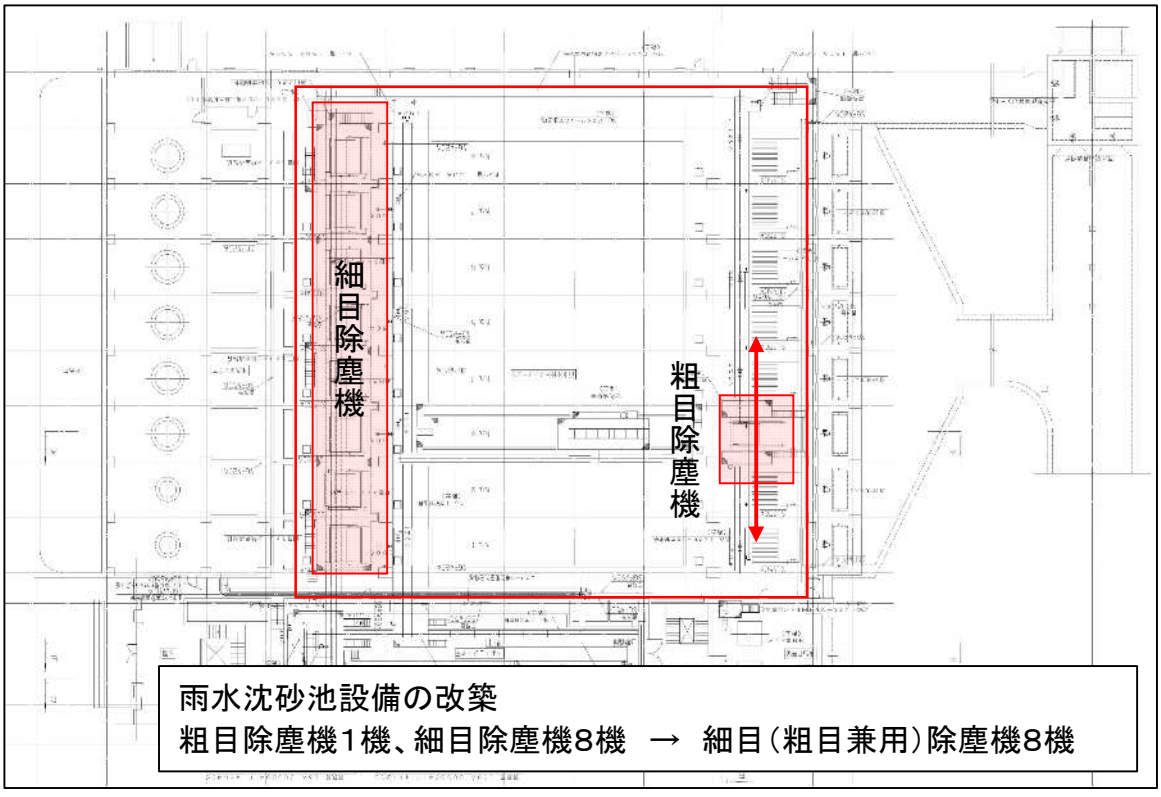
項　　目	内　容　・　施　策　等
整備効果	昭和57年の供用開始から40年以上が経過している中島雨水ポンプ場の雨水排水施設について、雨水排水機能を適切に確保する。 ソフト対策，自助の整備効果等： 内水ハザードマップの活用促進に向けた市政出前講座等の広報活動を充実することで、住民の自主的な避難行動・減災行動を促し、地域防災力を向上できる。
放流先河川との調整状況	特になし
その他	

中島雨水ポンプ場　大規模雨水処理施設整備事業計画図





【中島雨水ポンプ場】
排水区：土場川排水区
排水能力：1722m3/min
排水面積：172ha



雨水沈砂池設備の改築
粗目除塵機1機、細目除塵機8機　→　細目（粗目兼用）除塵機8機